

データベース管理

希望するユーザーでMySQLにアクセスできるようになったので、BDDについて説明します。データベースは、さまざまな列に情報が含まれるテーブル(テーブル)のセットです。

通常はプロジェクトごとに1つのデータベースを使用しますが、技術的にはプロジェクトを複数のデータベースに分割することも可能です。ただし、組織上の理由から、複数の異なるプロジェクトで単一のデータベースを使用することは避けます。(ただし、複数のプロジェクトで映画データベースが必要な場合など、同じテーマを共有するプロジェクトは除きます。)

データベースを作成しましょう:

```
データベース firstBDD を作成します。
```

ここでは、キーワード「CREATE」に続いて作成したい「DATABASE」、最後にデータベースに付ける名前を指定します。(ここでは firstBDD)

もしそうするなら:

```
データベースを表示;
```

すべてのデータベースを確認します。すでに存在するデータベースの一部は変更できませんが、xampp に付属するツールが適切に機能するために使用されます。

また、「firstBDD」が「firstbdd」に変換され、大文字が無視されることにも気づくでしょう。これはサーバーの設定によって異なる場合があります。「/」、「\」、「.」は使用しませんが、その他の文字についてはサーバーの設定によって異なります。

シンプルに保ち、255 文字以内に収めることをお勧めします。

データベースを削除する場合は、次のようになります。

```
データベース firstbdd を削除します。
```

「DROP」は、何かを破棄することを示します。破棄する対象には、「DATABASE」の後にその名前が続きます。

次に、次の注文に使用するデータベースを指定する必要があります。

```
firstbddを使用します。
```

使用したいデータベースを指定するには「USE」を使用します。データベース名は入力欄のすぐ横に表示されます。

```
MariaDB [firstbdd]>
```